夕刊
臺灣日日新報
八月四日

ブーゲンビル島に來襲の百機を邀撃
四機撃墜、南方に敗走

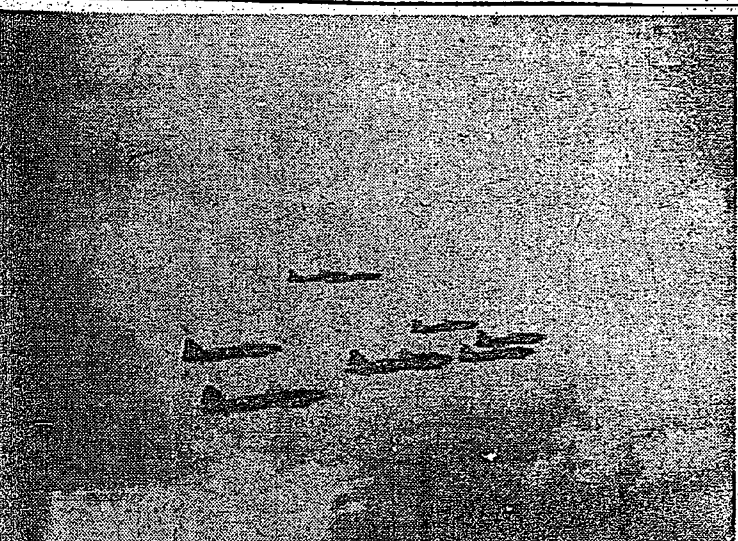
【南太平洋方面〇〇基地三日發同盟】わがソロモン群島の前進基地たるブーゲンビル島ブインに對し去る十七日以來敵は執拗に屡り返し百機内外をもつて來襲せるも、その都度わが海軍航空部隊或は地上砲火其他の反撃を受け百機に垂んとする損害を蒙り撃退せられたが尚其の反撃を呼號する敵は多大の損害をも顧みず八月一日またまたくコンソリデーテッドB二四重爆二十機、グラマン戰鬪機三十機、艦上爆撃機五十機、計百機をもつて來襲した、わが戰鬪機隊はこれをその上空に邀撃し敵の四機を撃墜しこれを南方に撃退した、わが損害は輕微であつた

陸鷲黄河上空に殺到
敵舟艇群を散々爆碎

【〇〇基地四日發同盟】今次十八夏作戰に協力する陸軍航空部隊は敵の渡河企圖を粉碎するため連日爆撃機を連れて出動、黄河渡河點及び敵軍事施設を片つ端から爆碎し敵を混亂に陷れてゐるが、去る三十一日も引續き黄河上空に殺到し河岸に巧に偽裝されてゐる敵舟艇群を發見、これに對し果敢なる急降下爆撃を加へその七隻を撃沈、一隻を撃破、其他敵兵を殲滅せしめ、更に河畔に右往左往する敵に的確な機銃掃射を加へて甚大な打撃を與へ、全機無事歸還した、斯くて敗殘二十七軍は黄河南岸への脱出も意の如くならず、總崩大行の態勢一部を粉碎してその殲滅を俟つばかりとなつた

黄河河畔に殲滅戰展開

【山西前線〇〇三日發同盟】わが北支派遣軍の精鋭諸部隊は蔣直系衛立煌七軍の殘存部隊が南部太行山脈の險阻地帯に於て蠢動を續けんとしたので之が殲滅を期し一擧に包圍殲滅する爲七月十日黄昏を期し一齊に行動を起し小井、大津の各部隊は原子、荒、清水の各部隊と協力し沁安方面から安田口、西ノ、菅野の各部隊は南方から進撃して上田、五井、瀬井の各部隊と連絡を保ちつつ東北進して陵川東方の高地に敵を追ひ包圍網を脱出せんとするを捕捉殲滅するため羽生、田中の兩部隊を黄河河畔に配し沁井、鞍谷に迫らしめつつ包圍網を壓縮し[illegible]戰し又陸一週の戰鬪を陵川に展開、十三日には早くも陵川東北の四十餘の部落において殲滅戰を[illegible]とするなど目下殲滅戰擴大中である



積亂雲を衝いて南太平洋上を快翔、敵地爆撃に向ふ海鷲（三段海軍報道班員撮影=海軍省許可濟第一〇一號）

英大型油槽船沈沒

【ストツクホルム三日發同盟】ロンドン消息=英國海軍省は總噸數約一萬五千噸の大型油槽船ペガサス號がアフリカ南部沖合で獨潜水艦の魚雷のため沈沒した旨二日發表

伊の政局に重大關心
東亞建設陣は磐石不動

【東京電話】イタリアにおいて突如勃發した政變はバドリオ新首相が[illegible]次の聲明にも明かなる如く三國同盟遂行に關するイタリアの政策を變更するものではないが、防共協定から更に進んで三國同盟へと日獨伊樞軸の團結を締結するに際して常に陣頭に起つてイタリアを率いて來たのはムッソリーニ首相とそのファシスト黨であつたことを想起すれば今次の政變を單なる

內閣 の更迭と見ることは出來ずイタリア政局の發展についてはわれくとしても重大な關心をもつべきことは當然であらう、ドイツ外務省筋も二十八日午後國際記者團との會見の席上獨伊兩國の同盟關係はと[illegible]ムッソリーニ首相兩巨頭の友情と主義を同じくするナチス黨及びファシスト黨との協力に負ふ所大きかつたから今回の政變が以上の關係に與へる影響は少くないと述べて獨伊關係のためにムッソリーニ首相の引退を惜んでゐる、他方イタリア新外相ガリリア男はイスタンブール電に依れば二十九日アンカラを出發に先立ち記者團と會見「戰に人間の感情だけを基礎とする政策は所期の成果を收めることが出來ない、感情だけでない客觀的な許行に基く政策が始めて一國の利益に資することが出來よう」と說明したが、ステファニ通信社のローマ電はこの外相の言明を基礎に「外相ガリリア男が說明した通りバドリオ元帥の新政府は理論に捉はれず現實と國家の利益を基礎として外交方針を決定した」と述べてゐる、以上の如き現實における今後の獨伊關係如何と言ふにベルリン筋の觀測は次の點に要約してゐる

將來の獨伊合作は友情に結ばれた關係と兩首相との間の緊密な精神的な友邦關係ではなく冷靜な現實的基礎に立つ政治的提携となることは避け難い、當面の問題はドイツ軍が今後イタリア軍に對して軍事的經濟的援助をどの程度強化するかにあり、從つてこれ等の諸點について獨伊兩國間に具體的な說明がつくか否かが今後の情勢の核心だらうが、ドイツ政府筋の指摘してゐる如くに米英ソ三國を相手にしてゐる兩國民の關係は飽くまで共通的だから將來とも新しい觀點から合作を強化し最後の勝利に邁進すると信ぜられる

右のドイツよりの觀測電の如く今後ドイツの軍事的、經濟的援助の[illegible]

施政方針近く闡明
ビルマ第一回の閣議

【ラングーン三日發同盟】ビルマ政府は三日午後一時半から第一回目の閣議を開催、バー・モウ國家代表以下全閣僚出席して內務、外務、財務、協力の四省を始め各省の所管事項につき長時間に亙つて最初の一般討議を行ひ、特にビルマが始めて手をつける共榮圈諸國及び盟邦諸國との外交根本方針につき討議を行ひ、更に各省の援護及び局長以下の人事などにつき協議をなし同六時散會した、尙ビルマ政府は次回の閣議をもつて各省の遂行すべき施政方針を決定し、各省大臣の名をもつて來る十日頃內外に闡明することとなつた

慘虐性は猶太の影響
敵米國、野望の正體（下）

ロ、猶太思想

米國の殘虐性の第二原因はユダヤ思想の影響であらう「嫉妬神エホバ」を民族神とするユダヤ民族は國家滅亡と共に世界各地に

四散 し永久にその國家を消失したに拘はらず、彼等の持つ世界觀はながく西洋文明の一底流として殘されることとなつた、それは二つの異なれる方向より米國に流れ、アメリカ的世界觀を構成するに至つた、その一つは基督教の一派たる清教徒を通じ他はユダヤ人の移住を通じてである、基督教は本來ユダヤ思想に發する否定として成立した宗教であるが、それはアングロサクソンの略奪本能と結びつくことにより、それのイエス傳は歪曲され、[illegible]るユダヤ主義に化し、米大陸におけるインデアンの流血によつて更にその犯罪性を倍加した、その後米國に移住したユダヤ人は基督教徒との對立、抗爭により狡猾なる民族性を感應したのであるが、ねばり強いユダヤ人はその

巧妙 なる思想により米國的基督教に若干殘されたイエス性を完全に喰ひつくし、米國そのものをユダヤ化する事に成功したそもそもユダヤ思想とは何であるか、先づ彼等の奉ずる聖典を引用しよう

「萬軍のエホバかく言ひ給ふ、我アマレクがイスラエルになせしこと、即ちエジプトよりのぼれる時その途を遮りしをかへりみる今日ゆきてアマレクを撃ちてその有る物をことごとく滅しつくし彼らを惜むなかれ男、女、童稚、哺乳兒、牛、羊、駱駝、驢馬を皆ころせ」（サムエル前書、第十五章二―三節）

即ちエホバは「嫉妬神」であり排他主義の神であるだけでなく復讐の神であり、殺戮の神である、エホバは異民族の殺戮だけではなくその文化、文物の徹底的破壞を命ずる

「汝らかへつて彼らの祭壇を毀し、その偶像を毀ちそのアシラ像を斫りたふすべし」（出埃及記第三十四章十三節）

これを要するに、ユダヤ思想は排他、嫉妬、復讐、殺戮、破壞、掠奪、殘虐の世界觀である、このやうな醜惡な思想がいやしくも「世界觀」として一民族によつて固守され他民族にも傳播するといふやうなことは一見不可解なことのやうに思はれるのであるが、それにはそれ相應の理由が存するのである、ユダヤ民族の如く自ら滅ずるところ漸く暗々裡に自己の滅亡を意識する民族に於ては異民族は必然的に敵として映じ、異國文化の否定として

直感 される、換言すればそれらはすべて自己の脆弱性を[illegible]するもので殺伐觀念である、米國の殘虐性は殘忍酷薄、その背後に惡魔の力の存するのを思はせるのであるが更に注意深く觀察する時我々はそこに一種の劣等意識と深刻なる絶望をくみとることが出來るのである、彼らには我々の「神州不滅」に類する信念が無く彼らの國家と民族的運命は常に亡國の如く彼らの腦裡に出沒して彼等を悩ます、彼らは目に見えざる力を信ずる事が出來ない、目に見える力物の力、暴力以外に彼らに安心感を與へるものは無い「飛行機何萬[illegible]

[illegible]

排日 [illegible]

他民族移住民者を遙かに凌駕して來たのであるが、一部米國人勞働者や此れを嫉妬する米人の間には日本人の努力發展と人口増加を敵國視し、日本人脅威の聲運が醸されたのである、一八九二（一八九二年）には米國勞働總が日本人勞働者の入國を拒否し、更に日露戰爭に日本人の勝利に對して「日本人おそるべし」の聲は彼等の心中に深い民族的恐怖心を植つけたのである、斯くて從來の國際關係及び勞働問題に基因する社會的、政治的排日運動となり、此の間に出現した排日專門の政治家黃禍論を唱へる頑迷なる學者、一般白人勞働者は一團になつて執拗なる排日の陰謀を結託し、日本人排斥のあらゆる口實を捏造し、更に國法により或は州法によつて法律上の壓迫を日本人に加ふるに至つた、また勞働組合、新聞、排日團及び政治家は合流して日本人勞働者の入國に對して猛烈なる反對運動を[illegible]

[illegible]

獲得 し得ない外國人の米國入國は禁止する法案が米國の上下兩院に提出された、これは明示こそしないが外國人とは名ばかりで日本人排斥を法律を以て斷行したものであつた、翌年四月十二日下院は三二三票對七一票をもつて排日法案を可決したのである、以上の如くに在米同胞の移民史は實に排日の魔手に對する彼等の血の出る苦鬪の歷史であつた

在留邦人に對する虐待

米國政府は [illegible] つて「米國は正義自由の國である」からたとひ戰爭の場合にも [illegible] 敵なるものを除いて敵國市民の生活は十分保障する」と聲明したが一たび日米開戰の報が傳はるや自力邦人の大檢擧を斷行し之を敵國人收容所に抑留拘禁した、次いで日本の連戰連勝に對する米國官憲の復讐的憎惡と米國民衆に對する

[illegible]

寛大 な扱ひと比較すると、まことに天地雲泥の差である、以上歷史の示す通りかれらは專ら自己の利害にのみ生き利害の前には如何なる手段を弄しても恥らないかれらは植民地經營をとるにあたつても占領地がかれらの居住に適するとみればなんの躊躇も容赦もなく原住民を虐殺し、また居住に適さない場合には巧妙に土着民を懷柔して過酷な搾取をつづけてきた南北戰爭に於けるあの眼にあまる黑奴狩り或は土着民を似として虐殺した歷史等々など[illegible]を物語つてゐる、かれらのふりま[illegible]

狂奔 し、一方に於いては日本人に對する敵愾心を挑發するため、あらゆる手段と謀略を行ひ目的の前に手段を選ばない暴虐ぶりである、我々は敵アングロサクソンの異民族に對する殘虐性を認識して世界制覇の野望を知悉して米英撃滅の「撃ちてし止まむ」の決意を更に堅固にすべきである（完）

伊の戰爭方針不變
伊外相言明で明瞭
新聞論調も俄然硬化

【ベルリン三日發同盟】イタリア國内の情勢については反樞軸陣營から各種の謀略宣傳が流布されてゐるが、歐洲觀察者間の混亂と不安は漸く收まり政局安定化を目ざすイタリア政府の意向は漸次明瞭となるに至つた、イタリア及び國王は最初の布告で戰爭は繼續して行ふ旨言明した、獨伊との協力については一言も觸れず[illegible]

[illegible]

萬全 の策へある事は勿論であり、又長期戰との間に二十九日の大臣、ヒットラー會談、[illegible]スターマー會談[illegible]

[illegible]

伊に提出の休戰條件內容

【リスボン三日發同盟】ム首相が辭職した結果米英兩國政府においてはイタリア新內閣が直ちに休戰を要請すると期待してゐた樣子だが、國際情勢の推移は案外に複雜な政勢で事態は決して米英兩國政府の豫想した通り進捗してゐない模樣だ、ベルン來電によれば反樞軸司令官アイゼンハウアー將軍は次の七箇條からなる休戰條件を提示したと言はれる

一、イタリア軍が即時武裝を停止すること

一、イタリア政府は國內におけるドイツ軍に對し即時援助を止めること

一、イタリア國內に於ける武器を反樞軸軍に引渡すこと

一、ム前首相その他ファシスト首領を反樞軸軍に引渡すこと

一、反樞軸軍の捕虜を即時引渡すこと

一、伊國土をドイツ軍に對する作戰の基地として要求してゐること

一、イタリア國內に反樞軸軍政府の樹立を認めること

一、ファシスト黨の[illegible]

【ローマ三日發同盟】ポポロ・ディ・ローマ紙は三日ジユネーヴ[illegible]

米に深刻な反響
ビルマ獨立の報道

【ブエノスアイレス二日發同盟】ビルマ獨立に關する報道は同盟國に對する約束を示す事實であるとしてビルマ獨立は日本政府が「約束を必ず果す」事を如實に示したに外ならず、反樞軸諸國は勿論、中立諸國に對しても深甚な反響を與へた事は否めない、消息筋では日本政府の米國及び英國に於ける[illegible]

一、印度國內に於ては食糧その他民需物資の不足甚だしく、衣類の如きは五倍の値上りを示してゐるので印度人の不安は深刻化してゐる

一、ところへ敗軍の將ウエーヴエルが副王に任命された事は英國政府の印度政策に對する印度人の不滿を一段と強化した

孤兒重慶も大打擊

【東京四日發同盟】ビルマの獨立は重慶の政權に與へる影響は頗る大きい、日本がビルマを獨立させた事は重慶政權の士氣にも甚大な影響を與へるものであるとの[illegible]

羅の油田を爆撃
米機卅六を撃墜

【ベルリン三日發同盟】ブカレストよりの報道によればルーマニア政府は米空軍のプロエスチ油田爆撃につき三日次の通り發表した

米空軍爆撃機百二十五機がプロエスチ油田を爆撃したが、獨、羅空軍及び地上砲火は直ちに迎撃、内三十六機を撃墜した、損害は輕微で、民家に若干の被害を出した、捕虜六十六名は[illegible]の囚人である

人　事

▲加納鋼一氏（住友金屬常務）來北（鐵道ホテル）

▲大藪雄助氏（合同運送常務）臺中より來北

▲早川直義氏（臺灣パルプ取締役）三日來北（鐵道ホテル）

▲坂口嘉造氏（臺北州知事）四日朝出府

▲角谷興祐松氏（三井物產臺北支店長）臺南より來北

▲鈴木一男氏（三菱商事臺北支店長）五日來北（鐵道ホテル）

▲尾崎治氏（內務省技師）一日來北

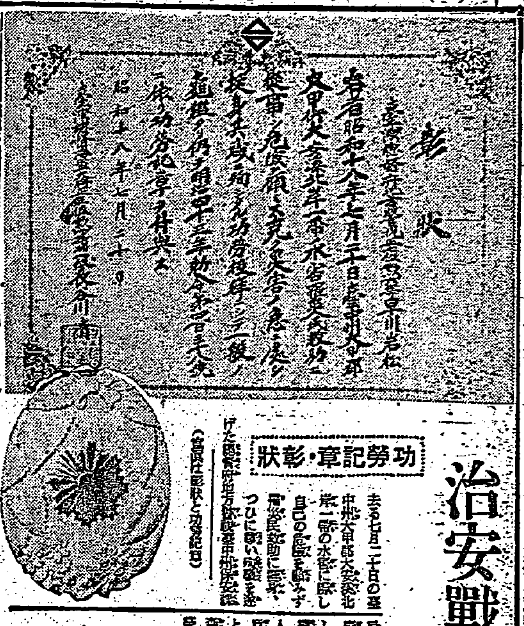
▲中松乙彦氏（臺灣電力）四日來北（鐵道ホテル）

食傷　鼓腸　胃弱
急性胃腸カタル
細胞賦活作用により
治癒促進・防衛強化
不消化物攝取や寢冷えのため腹痛・下痢激しき急性胃腸カタルがこの頃頻發しますが、わかもとは胃と腸の組織細胞を賦活して自力的に消化と整腸を促進します結果、不快な症狀を去り、再發や慢性化の憂ひを無くします……
ビタミンB群に富む！
錠劑　わかもと
わかもと本舗

純良藥品
ビタミンB劑
オリザニン
消化酵素
タカヂアスターゼ
東京市日本橋區室町
三共株式會社

づつうにサール

マツダ
電力二割節して明るい
マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社



彰狀

臺灣總督府巡查部長 早川岩松

右者昭和十八年七月二十日臺中州大甲郡大安庄北 [illegible] 水害ニ際シ [illegible] 危険ヲ顧ミズ [illegible] 挺身其職ニ [illegible] 功勞 [illegible] 依テ [illegible] 功勞記章ヲ授與ス

昭和十八年七月二十日

臺灣總督 [illegible] 長谷川清

功勞記章・彰狀

（寫眞は彰狀と功勞記章）

治安戰士の"金鵄"

あす故早川氏に傳達

去る七月二十日の臺中州大甲郡大安庄北汕一帶の水害に際し自己の危険を顧みず罹災民救助に從事、つひに殉職を遂げた臺灣總督府地方警察 [illegible] 中州保安課 [illegible] 早川岩松氏の行爲は [illegible] 警察官として [illegible] し、一般警察官の龜鑑たりとして總督府では警察官最高の榮譽・功勞記章 [illegible] 人の金鵄勳章にも比すべき功勞記章並に彰狀の如き彰狀を贈ることに決定、明五日の [illegible] の席上 [illegible] から傳達式を擧行してその榮譽を永遠に傳へることとなつた、なほ長谷川總督より [illegible] 所に彰狀も授與する、右功勞記章は勅令に基くもので勅令公布の明治四十三年以來本島警察官にして授與された者は十一名故早川氏は十二人目に當り [illegible] 功勞記章を授與された者は本島では故早川氏をもつて嚆矢とする

またも"救出美談"

【新竹電話】先般の [illegible] 水害に際して新竹州下の警察官、警防團員等が活躍したことは既報の通りであるが、四日朝更に次の如き救出美談が州にもたらされた

その一…竹東郡 [illegible] 分 [illegible] 家族 [illegible] の危險が迫るを知るや自分の家の浸水を見捨てて直ちに出動、 [illegible] 不在のため一切の [illegible] をたてて [illegible] の作業に [illegible] 浸水する中で [illegible] ようとするのを [illegible] 家財 [illegible] 救け出した [illegible] 直ちにこれを [illegible] する等その活躍よりは [illegible] に價する ものがある

その二…竹東郡 [illegible] して [illegible] 四名並に [illegible] 十名を率ゐて [illegible] 竹東までの [illegible] 流れる [illegible] 中を [illegible] 救助する等 [illegible] くはれて [illegible] の危險をおかして [illegible] の保護及び [illegible] に力め、これが第一線を [illegible] 中州に [illegible] をたてた

その三…竹東郡 [illegible] 田三之助 [illegible] 中川 [illegible] 及び大木、井科、廖民、江、高山、 [illegible] 五十名を指揮して大安溪 [illegible] において [illegible] るを共に [illegible] をたてた

軍國の母

【新竹電話】 [illegible]

是が非でも『海軍』

[illegible]

臺北、臺南、高雄三州に

專任兵事防空課長配置

山內警務局長歸任談

中央と折衝の [illegible] 重大要務を帶びて上京中の山內警務局長は四日空路歸任入台 [illegible] において左の如く語つた

警務局關係問題大體解決す

[illegible] の [illegible] 關係問題は大小を問はず大體解決して來た、時期が來れば公表出來ぬが何れ近い間に發表出來ると思ふ [illegible] を [illegible] める戰下の [illegible] に就して內地 [illegible] の [illegible] その他から見て一層國民は確固不拔の必勝信念を堅持しあくまで勝ち抜く敢闘精神をもつと同時に必勝戰力に邁進する事が肝要だ、現在 [illegible] の [illegible] となつてゐる各州兵事防空課長（地方 [illegible] ）臺北、臺南、高雄三州だけ專任を配置する問題は豫備金の支出を仰がねばならず [illegible] されてゐたが、現下本島の兵事防空の緊要性に鑑み復活要求の結果漸く認めいよいよ右三州だけ九月一日から實施、專任の兵事防空課長を配置することに決定した

志願兵の高率に內地人感嘆

第二 [illegible] 志願兵には本島人口の一割に相當する六十餘萬の志願者を、また今度の [illegible] 志願兵にははじめての [illegible] を遙かに突破して三十二萬の多數志願者を出し內地では本島の [illegible] 振り、青年にたぎる熱意には驚いてゐる、本島の人口から比較して本島の志願率が非常に高いことは南方戰線に赫々たる武勳をたて [illegible] 天下に轟いてゐる高砂義勇隊の奮戰振りと共に內地の人達の [illegible] の的となつてゐる

殉職警察官に破格の優遇

不在中臺中州大安溪北岸一帶の水害には地方警察官 [illegible] 松君の [illegible] い殉職者を出し [illegible] 全く [illegible] に耐へない、 [illegible] その殉職は警察官の龜鑑といふべく、中央に於てもこれを [illegible] 從來の [illegible] から一階 [illegible] の [illegible] をおくるといふ優遇振りで明

五日の [illegible] には內務大臣も [illegible] や生花を贈りその殉職を [illegible] へることとなつてゐる、また今度の水害 [illegible] には臺中、 [illegible] 州の [illegible] る方法だ

[illegible] 殉職が文字通り身命をなげうつて [illegible] 數々の [illegible] もあるとのことだが何れ [illegible] に [illegible] を示す

病弱者追放に

健民指導醫を委囑

【花蓮港電話】「 [illegible] 」と花蓮港 [illegible] 十五萬 [illegible] の健民を目ざす [illegible] 花蓮港 [illegible] は [illegible] の [illegible] 化を企圖し、もつて病者一掃を [illegible] もので今回 [illegible] 下の [illegible] 醫師を [illegible] 健民指導醫を [illegible] することに決定し既に花蓮港 [illegible] 五十一名、花蓮 [illegible]

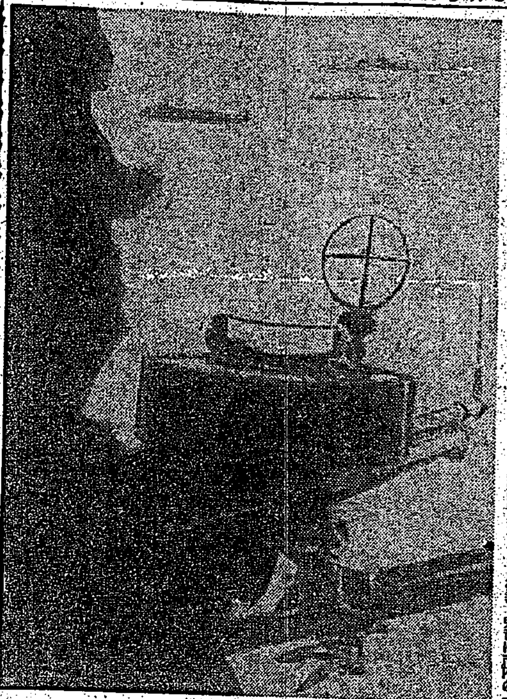
九日から『夏季學園』開所

弱い兒童を錬成

[illegible]

五日、馬來語講座講習所の修了式

[illegible]



敵機眞近し・機銃を構へるわが海鷲勇士

—寺尾海軍報道班員撮影—

【海軍省許可濟第一〇一號】

爆發す"成功祝福"の歡聲

壯擧完成、學鷲悠々と羽田着

【東京電話】 [illegible] 去月二十七日羽田飛行場を出發以來本土一周の壯途を [illegible] した學鷲 [illegible] は三日午後零時二十分 [illegible] 羽田飛行場に [illegible] した、この日羽田飛行場には [illegible] 大日本飛行協會 [illegible] 總本部長はじめ [illegible] が詰めかけ、遙か北の空を [illegible] 學鷲の雄姿を待つ、やがて轟々の爆音と共に見えた、一機また一機佐藤少將機を先頭に堂々の編隊を組んだ學鷲十四機が悠々と飛行場上空に現はれた、思はず起る歡聲、逞しやわが學鷲、今こそその壯擧は傷身事の手で果されたのだ、飛行場上空を旋回した學鷲は相次いで見事に着陸する、學鷲達は待合室前にさつと整列す [illegible] 總部長が飛び出した佐藤少將と固い握手を交す、ついで學鷲の一人々々の手を掴かんばかりにして握りしめて行く「おめでとう」「おめでとう」成功祝福の歡聲はこの時飛行場一ぱいに爆發した、かくて學鷲たちは [illegible] 飛行場待合室で [illegible] の後飛行完成を宮城遙拜 [illegible] のため午後一時過ぎ車を連ねて東京へ向け出發した

信念の飛行に自信

學鷲、尊い體驗を語る

【東京電話】學徒航空 [illegible] 全航程三千五百粁を無事飛翔、三日午後零時二十五分羽田飛行場に元氣一ぱい歸着した大日本飛行協會學徒 [illegible] 一行十六名並に同會 [illegible] 乘員佐藤 [illegible] 指揮官以下十一名の [illegible] 慰勞晩餐會が三日午後五時から飛行協會中央 [illegible] において大日本飛行協會 [illegible] 主催の下に盛大に開かれた、まづ [illegible] 總本部長が高々と祝酒の杯を擧げ一同起立し「本當に御苦勞でした、よくやつて來られた、しかし諸君達の先輩は既に二十五年前所 [illegible] 大阪 [illegible] た七十馬力の小さな飛行機で乘り切り [illegible] 記錄を立ててゐるのだ、二十五年前といへば大正八年諸君がまだ生れてゐない時代だ、その頃から先輩達は今日の立派な學徒航空の基礎を作られてゐたのだ、どうか諸君もこの際しつかり頑張つていつでも國家の御役に立つ様になつて欲しい」と一同を激勵すれば [illegible] 學鷲達は交々立ち自己の體驗談を語つた

占部友一君（九大工學部三年）今度の飛行で今まで私が全然經驗したことのないものを味はひました、それはいはゆる [illegible] 上飛行といふ奴で [illegible]

[illegible] 秋田、青森間の上空にわだかまる [illegible] 間を縫つて飛びました、殊に秋田と青森の間は [illegible] が一ぱいなのを二千五百米の高度で飛び拔けた時はなんともいへないスリルでした、また海上飛行も尊い經驗の一つで敦賀灣上空を約一千米の高度で三十分に亙つて飛翔しましたが、これで海上飛行の自信も出來たといふ譯です

田邊榮三君（東北學院三年）今度の航空距離は丁度本土からミツドウエー島位の距離に相當するのですが學生としてこれを無事に飛翔し終へたと思へば感無量です、一日平均二時間づつ飛びましたが福岡から金澤までは五時間半一氣にぶつ飛ばして [illegible] 快でした、私の得た貴重な經驗もやはり海洋航法で日本海の上空から裏日本の美しい景色を見下した時は快哉を叫びました、四國から福岡に飛ぶ途中霧雨に遭遇しましたがちやうど雨の降つてゐない僅かの空間を縫つて翼も濡らすことなく切り拔けたことも爽快な思ひ出です、これは [illegible] の巧みな誘導のお蔭でした

本多滿男君（關東學院三年）雲量と飛行は [illegible] ですが思せに出來ないとことです [illegible] を積んで相當な自信を持つてゐてもいざといふ場合は落着きを失つて拙劣なことを仕出かし勝ちなものです、危險の場面に遭遇しても [illegible] であればあるだけそれに應じた [illegible]

[illegible] ものと思ひます、この飛行の經驗を通してよい教訓を得たと考へます、經驗の累積が將來優秀な技術を生み出すのです、今度の飛行で四國からえ州へかけて [illegible] に遭遇し難航を極めましたが全員精神一到の [illegible] の飛行を續けたので遂にこの惡條件を征服しました

松井三夏君（大阪商大三年）學生でも出來るといふ信念を得ました、何れにせよ全員一つの問題もなく飛行を完了し後輩のみならず、後輩の後から續いて來る後輩達に大きな信念を植付けたといふ點で意義深いものでせう

御下賜金傳達

浦戸丸遭難者御救恤

【東京電話】畏きあたりでは去る七月十五日 [illegible] 北 [illegible] において遭難した浦戸丸（ [illegible] ）遭難者に對し畏くも御救恤金御下賜の御沙汰あらせられたが、右御下賜金の傳達式は三日午前八時三十分遞信省大臣室で行はれ寺島遞相から中村 [illegible] 社長に對し傳達された

偉大なる藝術家

賓客ウイチット外相

【東京電話】南方の盟邦から賓客タイ國外相ウイチット氏は外相としては初めての訪日であるが藝術を通しては日本とは親密い人である、六七年前わが國にシヤム舞踊團がやつて來て東京をはじめ內地各地で公演し、その特異な東洋舞踊と雅樂をもつて感銘を與へて [illegible] 局長官今のウイチット氏は當時の藝術局長官であり、その舞踊團の副團長であつた國人が現在のウイチット外相夫人なのだ、一昨年一月當時の外相松岡洋右氏の肝煎りで泰佛國境紛爭 [illegible] 交渉が東京で開かれた時ワ [illegible] 殿下と共にウイチット氏ははじめて日本を訪れたことがある

今でも藝術院の會員として [illegible] ゐるだけに自ら詩も作れば作曲もする、小說も書くといふ立派な藝術家であり、前記の訪日の時歡迎の席上で丸ノ內の東寶劇場にタイ國舞踊を上演したがこの作品はすべて外相の作曲並に作舞だつた

同氏の作品は近代タイ國の藝術を代表すると言つても過言ではないといはれてゐる、この藝術家を外相に持つタイ國が欣然日本として日タイ文化協定を締結したのも寔に道理で、吉田滿氏を中心とするわが音樂舞踊團の訪タイもバンコツクの日本文化會館の設立等もすべて同氏の深い藝術への理解によつて極めて順調に行つたのである

現在タイ國外務省には [illegible] の [illegible] に [illegible] の小舞臺があつて、いつでも自分の主宰する國立音樂舞踊學校の生徒を [illegible] 、お客さんに自作 [illegible] を [illegible] してゐる

[illegible] の歡迎を見せられるやうになつてゐるといふが、偉大なる藝術家を外相にもつタイ國と日本との文化交流は國交と共にますます盛んになつて行くことであらう

赤十字通信

締切十五日

【東京電話】戰線及び [illegible] 國にあるわが同胞に宛てられた通信は從來日本赤十字社を通していはゆる赤十字通信となつて發信されてゐたが今回同社では來る八月十五日までに同社に到達するものはこれを [illegible] 出來る限り [illegible] に發信する樣に手配が出來たので [illegible] と關係者でこれ等同胞に通信を送りたいものは遲くも十五日までに同社に到達する樣 [illegible] されることを希望してゐる

ノート、便箋、封筒

入手難に商工省援護陣

【東京電話】學生や學校を [illegible] ますノート、便箋、封筒の入手難に商工省の [illegible] 紙 [illegible] の [illegible] 生産たるノートは [illegible] 以上の學生には [illegible] 用ノート [illegible] 會社の手で一人當り年平均廿五冊、中等學生や [illegible] 學校生は [illegible] ノート [illegible] 會社の手で同じく年二十冊、又國民學校の兒童には同じく十冊が [illegible]

それぞれ配給されてゐるが、 [illegible] なノート類 [illegible] 配給される上 [illegible] を [illegible] や [illegible] したり [illegible] の心なき [illegible] の手に入らずインクが [illegible] らない [illegible] を使用したものをつかまされたり [illegible] するといふ [illegible] 中

[illegible] 封筒 [illegible] 規格に統一された [illegible] の規格に [illegible] 紙質の相異などで [illegible] 九號一箇のものが二十三錢といふ [illegible] 騰等を見せてゐるので近く [illegible] 多いもの [illegible] いて何れも [illegible] も不良品 [illegible] 邁進する

草刈選手權大會盛會裡に終る

【東京電話】 [illegible]

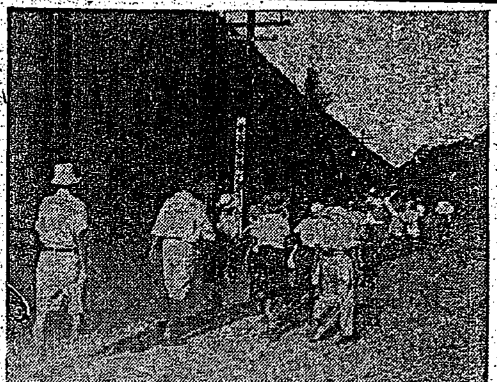
七星の峯を征服

勳兒、綽々の餘裕ぶり

[illegible]

教員の錬成大會

[illegible]



敵の空襲は必至

本島初の防空訓練所

優秀警防團員を訓練

【新竹】 [illegible]

放佐久間總督の第二十週祥…要を嚴修

[illegible]

戰爭保險取扱

大阪海上火災

台北營業所

台北市榮町二丁目二〇

在神華僑、租界返還法權撤廢感謝大會

【大阪電話】 [illegible]

花蓮港市の八月常會

【花蓮港】 [illegible]

學校『田植』

臺中高農 [illegible]

市民水泳大會

廿二日に開く

[illegible]

廣谷市長達、常會に陣頭指揮

[illegible]

葬儀屋さんも決戰體制へ

南署管內は合同

[illegible]

貯蓄額達成に懇談會開く

[illegible]

陽洲軍人の後援懇談會

[illegible]

木炭增産等の打合會

[illegible]

十五日から國民校女教員の錬成會

[illegible]

軍馬に茶殼

[illegible]

吉貝御殿、澎湖廳に移管

[illegible]

戶籍屆出に利便

[illegible]

雇傭調整令を布告

[illegible]

明朝の番組

[illegible]

後三國志

（167）

（出師の巻）

吉川英治作

矢野橋村畫

[illegible]

下痢 中毒

胃腸藥 消潤

活性炭素吸着療法

ホシチヤコール錠

星製藥株式會社

いんきん・たむし・水虫

[illegible]

夕刊
臺灣日日新報
八月四日

ブーゲンビル島に來襲の百機を邀撃
四機撃墜、南方に敗走

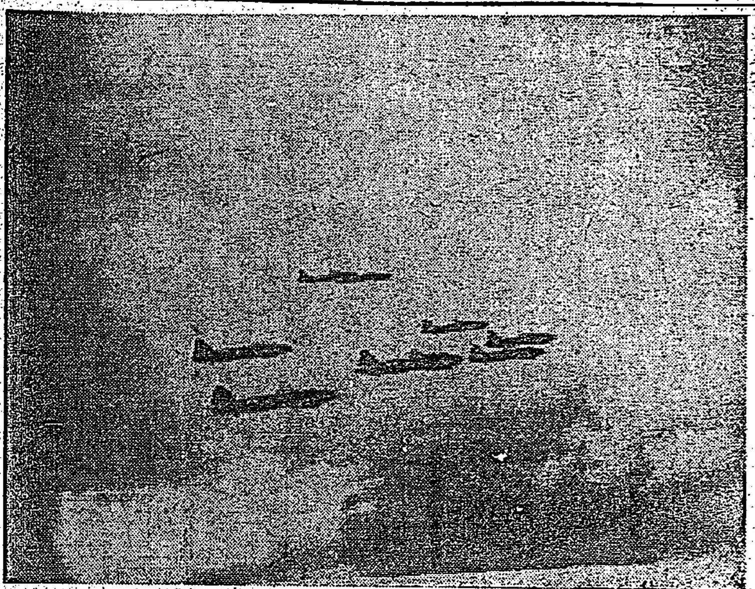
【南太平洋方面○○基地三日發同盟】わがソロモン群島の前進基地たるブーゲンビル島ブインに對し去る十七日以來敵は新鋭機に據り百機内外をもつて來襲せるも、その都度わが陸海航空部隊並に地上砲火其他の反撃を受け百機に垂んとする損害を蒙り撃退せられたが、[illegible]敵は多大の犠牲をも顧みず八月一日またくコンソリデーテッドB二四重爆二十機、グラマン戰闘機三十機、艦上爆撃機五十機、計百機をもつて來襲した、わが戰闘機隊はこれをその上空に邀撃し敵の四機を撃墜しこれを南方に撃退した、わが損害は輕微であつた

陸鷲黄河上空に殺到
敵舟艇群を散々爆碎

【○○基地四日發同盟】今次十八軍作戰に協力する陸軍航空部隊は敵の渡河企圖を粉碎するため連日爆撃隊を連れて出動、黄河渡河點及び敵陣地施設を片つ端から爆碎し敵を混亂に陷れてゐるが、去る三十一日も引續き黄河上空に殺到し河岸に[illegible]されてゐる敵舟艇群を發見、これに對し果敢なる急降下爆撃を加へその七隻を撃沈、一隻を撃破、其他數隻を[illegible]せしめ、更に河畔に右往左往する敵に的確な機銃掃射を加へて甚大な打撃を與へ、全機無事歸還した、斯くて敗殘二十七軍は黄河南岸への脱出も意の如くならず、結局大行の[illegible]一帶を彷徨してその[illegible]を焦つばかりとなつた

黄河河畔に殲滅戰展開

【山西前線○○二日發同盟】わが北支派遣軍の精鋭諸部隊は[illegible]



積亂雲を衝いて南太平洋上を快翔、敵地爆撃に向ふ海鷲（[illegible]）

英大型油槽船沈沒

【ストックホルム三日發同盟】ロンドン來電＝英國海軍省は[illegible]約一萬五千噸の大型油槽船ペガサスは魚雷のため沈沒した旨二日發表

伊の政局に重大關心
東亞建設陣は磐石不動

【東京電】イタリアにおいて突如勃發した政變はバドリオ新首相[illegible]

施政方針近く闡明
ビルマ第二回の閣議

【ラングーン三日發同盟】ビルマ政府は三日午後二時から第二回の閣議を[illegible]

伊の戰爭方針不變
伊外相言明て明瞭
新聞論調も俄然硬化

【ベルリン三日發同盟】イタリア國内の情勢については反樞軸陣營から各種の謀略宣傳が流布されてゐるが、[illegible]

萬全

伊に提出の休戰條件内容

【リスボン三日發同盟】[illegible]

【ローマ三日發同盟】[illegible]

羅の油田を爆撃
米機卅六を撃墜

【ベルリン三日發同盟】ブカレスト來電＝ルーマニア政府は米空軍のプロエスチ油田爆撃につき二日次の通り發表した
米空軍爆撃機百二十五機がプロエスチ油田を爆撃したが、[illegible]

米に深刻な反響
ビルマ獨立の報道

【ブエノスアイレス二日發同盟】ビルマ獨立に關する報道は[illegible]

孤兒重慶も大打撃

【重慶四日發同盟】ビルマの獨立[illegible]

人事

[illegible]

慘虐性は猶太の影響
敵米國、野望の正體（下）

四、猶太思想

米國の殘虐性の第三原因はユダヤ思想の影響であらう「[illegible]エホバ」を民族神とするユダヤ民族は國家滅亡と共に世界各地に

四散し永久にその國家を[illegible]を消失したに拘はらず、彼等の持つ世界觀はながく西洋文明の一底流として殘されることとなつた。それは二つの異なれる方向より米國に流れ、アメリカ的世界觀を構成するに至つた、その一つは[illegible]

巧妙

直感

排日

獲得

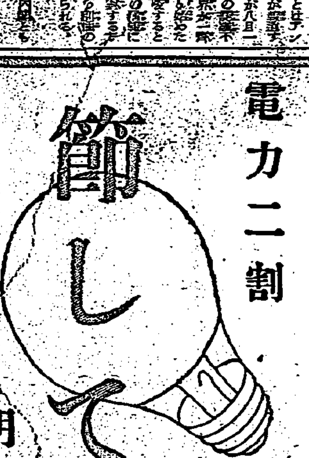
在留邦人に對する虐待

寛大

狂奔

[illegible]

マツダ
電力二割
節して
明るい
マツダランプ
A－14
東京芝浦電氣株式會社



づつうにサール

三共
純良藥品
ビタミンB劑
オリザニン
消化酵素
タカヂアスターゼ
東京市日本橋區
三共株式會社

急性胃腸カタル
食傷
鼓腸
胃弱
細胞賦活作用により
治癒促進・防衞強化
不消化物攝取や寢冷えのため腹痛・下痢激しき急性胃腸カタルがこの頃頻發しますが、わかもとは胃と腸の組織細胞を賦活して自力的に消化と整腸を促進します結果、不快な症状を去り、再發や慢性化の憂ひを無くします……は
ビタミンB₁倍增に成功！
錠劑
わかもと
わかもと本舖